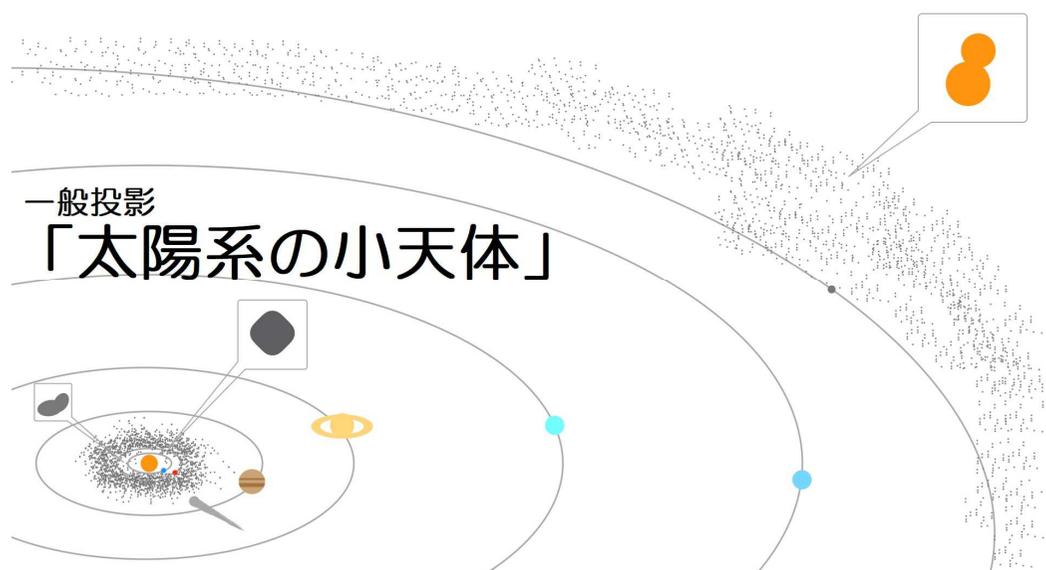


字幕付きプラネタリウム

2019年3月23日（土）15時20分～



太陽の周りは惑星だけでなく、小惑星や彗星などが数多く回っています。こういった小天体には、太陽系の初期の情報が残されています。小天体への探査の現状とその成果を紹介します。

初めてプラネタリウムをご覧になる方も、リピーターの方も、ぜひどうぞ。

音声認識ソフトで字幕

通訳者が主に音声認識技術を使い、学芸員の生解説をリアルタイムで字幕にします。

主 催：要約筆記等研究連絡会まごのて
NPO法人 名古屋難聴者・中途失聴者支援協会
名古屋市科学館

日 時：2019年3月23日(土) 15時20分開演

場 所：名古屋市科学館

名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)



地下鉄： 東山線・鶴舞線 「伏見」 駅下車、4・5番出口 から南へ徒歩約5分

市バス： 「広小路伏見」 下車、南へ徒歩約5分

申込方法： 観覧ご希望の方は、申込書に、

代表者氏名、住所、FAX 番号、メールアドレス、希望人数と参加者全員の氏名、
(大人、大学・高校生、小・中学生、幼児(5歳以上)、幼児(4歳以下)の別)、
身体障害者手帳の有無を記入して、メールまたは FAX で「まごのて」までお申
し込みください。5名分まで申し込めます。

申込受付期間： 2019年3月9日(土) 17時まで

聞こえない方、聞こえにくい方、字幕を必要とされる方を優先とします。

※応募者多数の場合は抽選です。

※外れた方は、当日枠(当日、発券窓口で観覧券を購入・先着順)もあります。

※個人情報本事業の運営目的以外には使用しません。

【特別展】

特別展「血液ツアーズ『人体大解明の旅』」

2019年3月16日(土)から2019年6月2日(日)まで

理工館 地下2階 イベントホールで開催予定。

名古屋市科学館には…

ヒアリンググループが敷設してあります。

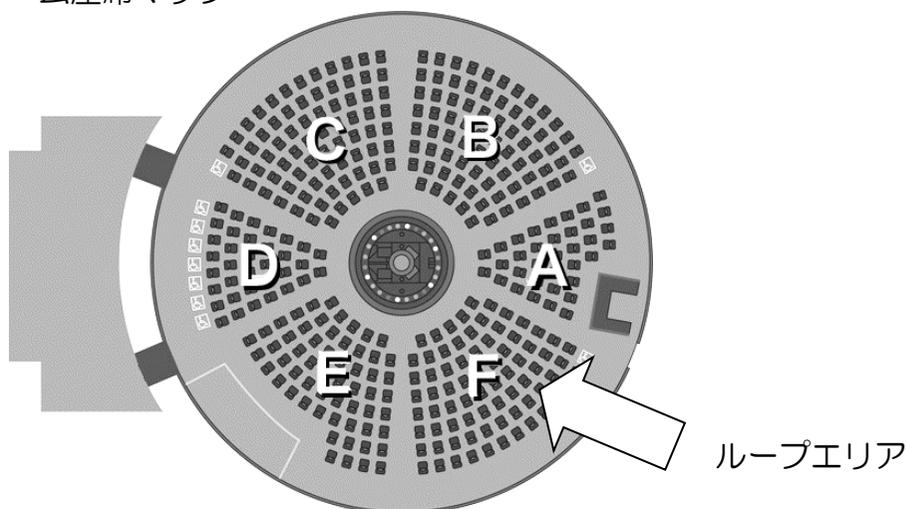
6つに区分された座席エリアの内、Fエリアにはヒアリンググループ（磁気誘導補聴支援システム）が埋め込まれています。

ヒアリンググループとは、難聴者の聞こえを支援する設備で、ループアンテナ内で誘導磁界を発生させることで、音声磁場をつくります。磁界を発生させるループアンテナを輪のように這わせることから、「磁気ループ」と呼ばれています。

ご自分の補聴器や人工内耳を“T”マークに切り替えることでループが使えます。通常の観覧でも希望すれば優先的に座れます。

今回の字幕付きプラネタリウムでは、お申し込みの際に、希望者はお知らせください。

ドーム座席マップ



赤外線補聴援助システムが常設されています。

受信機（アシストホーン）の貸し出しをしています。

補聴器の方、人工内耳の方も使用できます。

プラネタリウム受付にアシストホーン説明資料、筆談用ボードもあります。

難聴のお子様にも安心してお使いになれます。お試しください。



なお、台数には限りがあります。

字幕付きプラネタリウム 一般投影「太陽系の小天体」申込書

★メールの方は、件名を「3月23日字幕応募」とし、以下の項目を
メール本文に記載し、jimakupurane@gmail.com まで送ってください。

★FAXの方は、以下に記入し、このまま送信してください。

送信先：FAX（052）308－1410（052から発信してください）

連絡先氏名		
住 所		
連絡先 FAX 番号		
メールアドレス		
	参加 希望人数	参加者全員の名前（ <u>障害者手帳をお持ちの方に○をつけてください</u> ）
大 人	名	
大学・高校生 (要・学生証)	名	
小・中学生	名	
幼児（5歳以上）	名	
幼児（4歳以下）	名	*プラネタリウムは保護者のおひざの上でお願いします。

以下は、どちらかに○、ありの場合は数を記入してください。

★磁気ループ席の希望…………… あり ・ なし

★車イスの利用…………… あり（ 台） ・ なし

→ 座席への移動希望… あり ・ なし

★名古屋市在住の65歳以上の方…………… あり（ 名） ・ なし